

2023年 12月

からし種

カトリック片瀬教会



よろこびのあるクリスマスを迎えるために

ブランチフィールド神父

11月28日、風が強い今日は、道端の木の葉っぱは道路に吹き飛ばされて、様々な模様を作っています。やはりもう冬です。

そして新しいクリスマスを迎えるための待降節は間近です。クリスマスとはイエスの誕生日の祝いですから、よろこびはこの季節の雰囲気です。子どもの頃から楽しい思い出はたくさんあります。家族といっしょに夜中のミサに連れられて、朝になってサンタさんが残したものと遊ぶ。母親が台所でごちそうの用意に大忙し。

しかしよろこびとともに、大人にとっては反省のときでもあります。神様の御前で、神様とともに、日頃の生活を見直して、自己中心的な生き方から変わる助けを願う。愛をもって来られたイエスは私たちが愛し合うようにと教えて「最も小さいものにしたことは、私にしたのである」と言って、ご自分が私たち一人一人のうちにおられるかのように教えました。お互いを愛し合ってはじめて神様を愛していると言えるでしょう。

クリスマスにあたってひとりでも多くの方が、教会に来られますように祈ります。どんなに久しぶりにでもどうぞ。そして祈りましょう。・・・主の愛と平和がいたるところに、すべての人の心に伝わりますように祈りましょう。

## 2023年12月度 教会委員会報告

開催日時：2023年10月8日(日)午前11時30分～13時15分

出席者：ブランチ神父、委員長、副委員長、典礼、宣教司牧、福祉、総務、教会学校、中高大青会、一粒会、市内キリスト教連絡会、シャルル聖<sup>パ</sup>カ修道女会片瀬修道院、聖母訪問会モンタナ修道院

### □ブランチ神父のお話

クリスマスに向かって色々な行事があるが充分力を入れてやりたいです。お知らせも多くなるから信徒にわかりやすいように。特にミサの時間が替わることに注意してほしいです。クリスマス当日もミサの時間が替わります。26日は17:00からベネディクションとロザリオを予定したが、外が暗くなって来られない人が多いだろうと言われ、10時のミサ後に行くことに変更しました。祈りの共同体だから大切にしたいと思います。

### □報告および連絡事項

1. 11月5日のバザーの収益は最終的に292,882円となった。ミンダナオ子ども図書館とモロッコ地震被災者支援の2か所にすることを確認した。募金は1か所につき146,441円となるが、上乘せし、150,000円ずつにする。ミンダナオ子ども図書館は直接送金しモロッコ地震支援はカリタスを通して行う。アンケート実施しているが、委員会での感想としては、①楽しかった、②外部からの来られた人が多かった、③食べ物、飲み物が少なかった等これらの結果を今後に生かしていく、
2. 11月から教会に月2回ほど来ている生活困難者の支援を始めた。教会外周の清掃、整備を行ってもらおう。ガーデニングサークルと調和を取りながらやってもらおう。信徒の中に食事や飲み物を提供してくれる人が出て来ているので感謝。
3. 11月23日のコロンバン会来日75周年記念ミサの役割で決まっていなかった聖書朗読をTさんが引き受けてくれた。茶話会当日のお手伝いの協力お願い。Sr. Yも手伝って頂ける。
4. 待降節の準備、行事
  - 1) クリスマスツリー、聖家族画の設置は、11月26日(日)ベネディクション、ロザリオの祈りの後に行う。クリスマスツリーはもみの木が植えた直後なので、信徒会館前に設置する。
  - 2) プレセピオは、12月2日(土)10:30から設置。26日に人形を3階から応接室へ移す。
  - 3) 12月3日は大掃除
  - 4) 12月10日 ミサは9時のみで、ミサ後植栗神父指導の黙想会。
  - 5) 12月17日 ミサは9時のみで、ミサ後赦しの秘跡。教会委員会は通常通り行う。福祉バザーも行う。
  - 6) クリスマスカードを信徒に送る。

## □各部会からの報告

### 1. 典礼部

- 1) 8, 10 時のミサ奉仕担当を金曜日のミサ後打ち合わせしているが、ミサの時間等変更があるとその都度やり直しになるので苦勞する。変更は1ヶ月以上前にしてほしい。
- 2) 葬儀係からのお願いで「天に召される道」(葬儀の手引き)で葬儀社はどこでもいいと各所に書かれているが、カトリックのことが分かっていない葬儀社だとスムーズに行かず苦勞する。最初に書いてある岡本葬儀社に依頼するよう信徒にお願いする。近く「天に召される道」を改訂する。

### 2. 宣教司牧部

- 1) 12月6日10~11時 グリーンサークルという団体の見学がある。  
参加3~40人。

### 3. 福祉部

- 1) 秋田大雨で被害を受けた聖霊高校への寄附12,000円は受取終了していたが、直接連絡し受け取ってもらった。感謝の言葉を頂いた。
- 2) 特別養護施設小さき花の園のボランティアは、簡単な内容を書いたチラシで希望者を募る。詳細を知りたい人は福祉部へ問合せをしてほしい。  
ボランティアはいつでも始められる。

### 4. 教会学校

- 1) 10月にロザリオの祈り、バザー準備にトートバックを作りバザーで完売した。
- 2) 第1, 3主日に心の布教姉妹会シスターが来ているが、交通費を教会で出すことにした。修道会からは感謝の言葉を頂いた。

### 5. 中高大青会

- 1) バザーには8名参加。反省会をしたいと考えている。
- 2) 11月26日に碑文谷教会の中高生会が遠足の途中、片瀬へ立ち寄る。13時頃の見込み。聖堂見学、お茶会をする予定。

### 6. 一粒会

- 1) 一粒大会報告が第4地区由比ガ浜教会責任者よりあり。  
参加者は560名(司教司祭35名、各教会・修道院485名、スタッフ40名)  
バス5台(静岡県2台、長野県、山梨県) 乗用車30台  
献金は291,137円 次回の大会は長野中信地区。  
開催日:2024年10月14日 スポーツの日  
場 所:松本教会聖堂(参加定員140名)
- 2) 新司祭誕生 ベトナム教区で10月1日叙階され着任先は雪ノ下教会で助祭。
- 3) 助祭叙階式が来年4月21日山手教会で3名。  
枇杷神学生(保土ヶ谷). グエップ神学生(藤沢). ナン神学生(二俣川)  
今年、本部委員選任あり。来週第五地区委員会を大船教会で実施。

## 7. 市内キリスト教連絡会

活動報告 11/11(土) 第6回市内キリスト教連絡会 (カトリック藤沢教会にて)  
議題

- 1) 12/2(土)実施のプレキャロリングについて  
14:00より 藤沢北口地下広場(さいか屋地下入口近く)にて開催  
カトリック片瀬教会バンドメンバーによる演奏 各教会より歌う参加者を募集
- 2) 12/9(土)実施の藤沢市民クリスマスについて  
14:00より 藤沢駅北口サンパール広場にて開催  
15:00より カトリック藤沢教会にてクリスマス礼拝  
※子どもたちにはプレゼントがあるので是非ご参加ください  
当日の式次第確認を実施
- 3) 2024/1/20(土)開催の「キリスト者一致のための合同祈禱会」について  
場所: 湘南台バプテスト教会  
司式: 伊藤真嗣牧師(日本バプテスト連盟 藤沢バプテスト教会)  
※オルガン演奏者を募集中

## 8. 修道会

- 1) シャルトル聖パウロ修道会より、12月16日(土)クリスマスチャリティ  
コンサート(ASP湘南 主催)草の根自立支援 14時開演 片瀬教会聖堂

## □ 検討・決定事項

### 1. 降誕節ミサ典礼

- 1) 12月24日(日) 主日ミサ 9時1回のみ  
主の降誕(夜半)ミサ 17時と20時の2回
  - ① 17時ミサ入祭は、ハンドベル演奏をする
  - ② ミサ後のパーティは、信徒会館で行う。飲食の量を多くし、20時ミサ後  
もできるようにする。宣教司牧部に準備してもらう。
  - ③ 子ども達は、夏に出来なかった花火をする。
- 2) 12月25日(月) 主の降誕(日中)ミサ 10時
- 3) 12月31日(日) 主日ミサ 8時 10時
- 4) 1月1日(月) 神の母聖マリア ミサ11時  
※ミサ後のパーティは残る人で行う

2. ミサ後の交流を図る為信徒会館でのお茶の準備は、以前はマドンナ会が行って  
いたが、マドンナ会が解散した為やっていない。コミュニティ毎の当番でやっ  
たらどうかとの意見が出た。

次回委員会開催 12月17日

# バザーを終えて

教会委員長

皆様、4年ぶりの催しでしたがまずはご参加、ご協力大変有難うございました。今回のバザーは如何だったでしょうか。アンケートを実施しましたので、皆様のご意見を今後の活動に反映していきたいと思えます。今回は頑張り過ぎず、緩やかに、楽しく、をモットーにしコミュニティのつながりを広げることを目的にしていきました。少しでもそれができたなら成功と言えらると思えます。歩みを急がず進めていきましょ

う。

当初、各コミュニティで人が集まらない、何をしていいか分からないとか不安もあつたでしょうが、コミュニティが合同でやるようにしたり、話し合いの中からアイデアが出て来てお店を出すことができるようになったと思えます。既にその時から素晴らしい動きができているのではないのでしょうか。正直、委員長としてほっとしているのは、以前はバザーが終わると「大変だった。」「もうやりたくない」などとネガティブな意見があり暗い気持ちになっていましたが、今年は、「良かった。」という言葉が多く聞かれています。やり方が初めてだったので、お昼には食べ物が無くなったりして課題もあります。またこれらもアイデアを出し合つて解決していきましょう。これを機にコミュニティのつながりを大きくしていきたいですね。今回参加されなかつた方も遠慮せずコミュニティの輪に入つて下さい。また、誰一人拒否されないうお互い手を差し伸べ合いましょ。

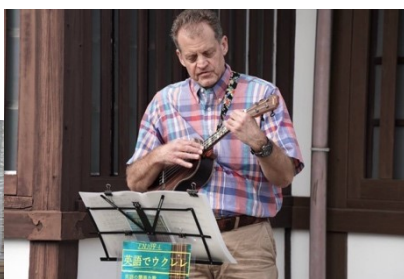
感謝のうちに。

## ～コミュニティで繋がつた活気あるバザー～

11月5日(日)この季節にしては温かい秋の日、9:00のミサ後に、コミュニティごとのバザーが開催されました。コロナ禍以来、初めての食べ物の出店とあつて、数日前からの買い物や準備に走り回つた方も多く、やきそば、焼き鳥、フランクフルト、そして片瀬教会伝統のお汁粉もあり、人気を集めました。信徒会館の前には、片瀬海岸・鵜沼Aの合同コミュニティが“ブランチさんちのアイリッシュコーヒー”を販売。中に入ると鵜沼Bは似顔絵コーナーを設置。それぞれのコミュニティが個性を發揮してお客さんの対応に追われていました。

本部でカードを購入し“みつけ”というゲームに参戦。ヘロデ王、放蕩息子、スーパーマリオやサザエさんに扮した人を見つけてスタンプを押してもらいます。親子でだい

に楽しんでいました。テントの中では、手作りの手芸品や食品のフリーマーケットの出店、教会学校、中高大青会の若い世代も活躍し、ウクレレの音色を聴きながら、皆さんで集う場面が和やかでした。4年ぶりのバザーに対する熱い想いが喜びを共有し、活気あるコミュニティの繋がりを感じさせました。



## 七五三のお祝い

R. K.

11月12日、主日のミサにて、七五三のお祝いがありました。飯島璃<sup>りの</sup>(6歳)、菊地アントンエリヤ(5歳)、菊地ヨハネスクレメンス(3歳)の3名が祝福を受けました。

実は、はじめ私には迷いがありました。七五三はもともと日本の伝統行事であり、カトリックの伝統ではありません。また、妻のクリスティーナはドイツ人で、そもそも七五三に対するこだわりというものはありません。そのため、上の二人の子どもの時は、別の行事と重なったこともあり、七五三のお祝いはやりませんでした。私の母は(カトリックではありません)、写真だけ撮ったら、ということでしたが、私は何となく気が進まず、何もしませんでした。そして、私の心の中で、その時のことは、後悔、というほどではありませんが、何となくモヤモヤとした気持ちとして残っていました。

今回、七五三の祝福をしていただこう、と思ったきっかけは、ブランチ神父様です。今回もまた、友人家族の来訪や渡日中の義母との旅行への出発など、予定がたくさんあったので、悩んでいました。しかし、七五三の祝福の申し込みを見てみると、まだ一人しか記載がなく、周囲に聞いてみると、神父様が寂しそうなご様子、ということでした。ならば、と思い切って、申し込みをしました。

実際に七五三の祝福を受けてみると、それは大変素晴らしいものでした。聖書を読むとよく気付かされますが、「祝福」という概念はユダヤ教からキリスト教まで通底しており、神さまがこれを大事にしておられるのは明らかです。思えば、神さまのみ名の下で他者の幸いを祈り願うことは、愛の本質であるとも言えましょう。カトリック神学では愛の実践としてのカリタスも時に「秘蹟」とされることもありますが、祝福自体もまさに「愛の秘蹟(しるし)」と言えるかもしれません。そして、神の祝福は、キリスト教では、相手を選ぶものではなく、太陽の光のように、すべてのものに恵みとして与えられるものです。七五三の後、ちょうど、東ティモールの人たちのための催しが教会で開催されましたが、それはまさにこのことを象徴しているかのようでした。

余談ですが、当日ミサにご参加くださった友人は、チェコの国会議員のハヤト・オカムラさんと、そのご家族でした。在世フランシスコ会の所属ということもあり、非常に気さくな方で、片瀬教会は活気と靈性に溢れている、と褒めていただきました。

神さまの祝福に感謝するとともに、ブランチ神父さまはじめ、片瀬教会で神さまの愛を実践されているすべての方々の末永いご活躍のために、そして何より、子どもたちにも愛の実践が神さまの祝福とともに受け継がれるように、ともに祈りましょう。

## ガーデニングサークル

Y. O.

20人近くになったガーデニングサークル。ラインでのやりとりに懸念が生じたのをきっかけに、サークルとしての見直しを話し合い、「約束ごと」を作りました。決められた活動や会合に、参加可能な「サークル会員」と、諸事情であまり活動できない「ボランティア会員」とに分けました。共有ラインは原則、活動の目的に沿った連絡に限ることとしました。

決め事は皆で集まり、話し合っで決める等々。作成に1ヶ月程かかり大変でしたが、教会から活動費を受けている会ですので、子どもの遊びにも決まり事がある様に、責任のある中で楽しい会にしたいと思いました。花好きな私たち、自宅の庭仕事もやりながらが殆どです。今夏の水やり草取りは大変でした。

そこで皆様をお願いします。私たちだけの庭ではありません。私たちは植木屋さんでもありません。草取り・枝切り・落ち葉掃き等、ご協力をお願い致します。教会学校の子どもたちと一緒に、あさがおプロジェクトに参加し、種まきや花を楽しみ、種採りをしました。チューリップの球根植えも一緒にできると良いですね。

植物も生き物です。人間や動物と同じ、水がなくては枯れてしまいます。植えばなしにせず、大切に育てましょう。

新しいもみの木が植えられました。子どもたちがオーナメントを飾るのに丁度よい大きさ！そして何故か春に咲くクリスマスローズですが、クリスマスの頃に咲く原種ヘルボルスニゲル(イエス様のご生誕の頃、羊飼いの少女がマリア様にお捧げしたと言う)を、メンバーの方が植えてくださいました。お楽しみに！

今年のクリスマスは、華やかな雰囲気のある庭になりそうですが、一日も早く平和が訪れ、私たちと同じように心静かにクリスマスを迎えられることを願い、祈ります。





# ゆるしの秘跡

今年もいよいよ12月3日から待降節に入ります。待降節の間、10日に黙想会、17日にゆるしの秘跡が予定されています。からし種11月号では七つのお恵み(秘跡)について書きました。今回はそのうちの「ゆるしの秘跡」についてです。

ゆるしの秘跡は、「病者の塗油の秘跡」と共に「いやしをもたらす秘跡」グループに入ります。私たちは洗礼によって罪のゆるしを受けました。洗礼もゆるしの秘跡です。ただ、その後原罪の結果生じた罪への傾きという人間の弱さは取り去られることができず罪に陥ります。ゆるしの秘跡は、洗礼以後犯された罪の赦しを与える秘跡です。罪のゆるしのためには回心が必要です。回心とは、罪を捨てて神に立ち帰ること、自分の生きる方向を神に向け直すこと、自分の生きる姿勢、視点をイエス・キリストの姿勢、視点に転換することです。黙想会で回心し、ゆるしの秘跡を受けましょう。

## 2023年12月 典礼と行事・活動予定

曜日	典礼	ミサ時間	行事・活動予定
12/1 金	初金	9:30	
2 土			プレセピオ設置10:00~ 藤沢市民クリスマス プレキャロリング 14:00
3 日	待降節第1主日 (B年)	8:00 10:00	大掃除
7 木	聖アンブロジオ司教教会博士		まりあ食堂
8 金	✦無原罪の聖マリア	9:30	
9 土			藤沢市民クリスマス 14:00
10 日	待降節第2主日	9:00	ミサ後 黙想会
13 水	聖ルチアおとめ殉教者		
14 木	聖ヨハネ(十字架の)司教教会博士		
15 金		9:30	
16 土			ASPクリスマスチャリティコンサート 14:00
17 日	待降節第3主日	9:00	ミサ後 赦しの秘跡 1月度教会委員会 福祉バザー
22 金		9:30	
24 日	待降節第4主日	9:00 17:00 20:00	
25 月	✦主の降誕	10:00	
26 火	聖ステファノ殉教者		
27 水	聖ヨハネ使徒福音記者		
28 木	幼子殉教者		
29 金		9:30	
31 日	聖家族	8:00 10:00	
1/1 月	✦神の母聖マリア	11:00	

◆お知らせ◆

○12月5日(火)19時よりカトリック藤沢教会にて、「テゼの祈り」が開催されます。全世界で同じ「み言葉と歌」をささげるエキュメニカル(教会一致運動的)な集いです。世界の連帯と平和を願い、ともに歌い、沈黙し、祈りませんか。

七五三 おめでとう！！



2023年12月号

発行 カトリック片瀬教会  
〒251-0035 藤沢市片瀬海岸2-2-35  
TEL/FAX 0466-22-4646  
<https://www.catholickatasechurch.com>